

# 平成28年度 山田錦反省会&忘年会

## 来年度に向けて更なる飛躍を誓う

### 70名が参加、今期を振り返る



12月8日、長岡市にて新潟県山田錦協議会の反省会と懇親会を開催しました。今回は北陸農政局新潟支局経営所得安定対策チーム・主任農政情報管理官の本間様を迎え、新規需要米の取り組みについてお話を伺いました。

その後、淡路先生から今年の実例を踏まえながら総括をいただきました。

昨年産に比べ品質も等級も上がりましたが、来年はさらなる品質と収量の向上を目指しましょう！



新規需要米は申請や提出書類など不明瞭な部分を要約して説明いただきました。収穫前に①営農計画書への記載、②契約書等の締結、③取組計画書の提出を必ず行い、収穫後は①米は新物の検査袋に詰める、②出荷までに酒枠外印を押印する、③生産集出荷数量一覧表、売渡実績数量報告書、受払状況等報告書を提出する等、煩雑な手続きが多いですが、不備のないようお願いいたします。

農水省北陸農政局長岡支局 経営所得安定対策チーム  
主任農政情報管理官 本間様

## 新規需要米の取り組みについて

### 山田錦の栽培要点

(株)金内神命堂 金内正浩様より

山田錦は、耐肥性の低い品種であり、栽培期間中は炭素率の高い稲に仕上げる。以下3項目が重要。

- 1、乾物重が高く、1 Lの大きな苗を作る。
- 2、田植え後、40日くらいから葉色が下がり始めるよう耐肥性を大きく作る、すなわち『4 L, 5 L, 6 L』の葉身長を大きく作る。
- 3、早目の穂肥(減数分裂期(出穂32日前)が目安)ができるよう、7 L以降の葉を直立にする。

# 生産者通信

NPO法人  
米ニケーションセンター  
定価 100円(送料込)



- 特等賞 五泉市 安中 様
- 特等賞 新潟市 佐藤 様
- 淡路先生賞 長岡市 松永 様
- 品質判定器賞 見附市 廣嶋 様
- 収量賞 長岡市 片桐 様

岩淵会長、山崎副会長から、「獺祭飲み比べセット」と「獺祭スパークリング50」を賞品としてそれぞれ授与いたしました。

## 28年産山田錦栽培優秀賞

### 今年度は5名を表彰